

令和7年度使用教科用図書調査専門委員会 調査研究報告書 観点・着眼点（ 種目名 書写 ）

観 点		着 眼 点
1	学習指導要領との関連	文字を正しく整えて速く書くことができるようにするための工夫・配慮の程度はどうか。
		毛筆の学習を硬筆の学習に生かすための工夫・配慮の程度はどうか。
		書写の学習で身に付けた資質・能力を、各教科等の学習や生活の様々な場面で積極的に生かす態度を育成するための工夫・配慮の程度はどうか。
2	「コンパスぷらん（第4期名古屋市教育振興基本計画）」との関連	「自分に合ったペースや方法で学ぶ」ことができるような工夫・配慮の程度はどうか。
		「多様な人と学び合う」ための工夫・配慮の程度はどうか。
		「夢中で探究する」ための工夫・配慮の程度はどうか。
3 内 容	(1) 内容の選択	人権の尊重や教育の政治的中立に関する配慮の程度はどうか。
		日本の伝統や文化、自然や四季に関する題材や、道徳的心情を豊かにする題材等の選択についての適切さはどうか。
	(2) 内容の程度	社会生活と関連付けられるような工夫や配慮の程度はどうか。また、補充的な学習や発展的な学習の内容の程度はどうか。
	(3) 内容の構成	学習目標や計画が立てやすい構成の工夫、硬筆と毛筆との関連の工夫の程度はどうか。
4	タブレット端末の活用	タブレット端末を活用して学習の効果を高めるための工夫の程度はどうか。
5	表記・表現及び使用上の便宜等	姿勢や書写用具に関する資料等の提示についての工夫の程度はどうか。また、本文記述と挿絵・イラスト・写真・図表等の関連についての適切さはどうか。
6	印刷・造本等	「ユニバーサルデザイン化の観点から印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等」、「造本の堅ろうさや体裁」、「再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮」など印刷造本等の工夫の程度はどうか。

令和7年度使用教科用図書 調査専門委員会 調査研究報告書（種目名 書写）

観点	発行者	東京書籍	三省堂	教育出版	光村図書
		特徴	特徴	特徴	特徴
1 学習指導要領との関連		幅広い知識と教養を身に付け、文字を正しく整えて書く力を高め、伝統的な文字文化への理解を深めるように工夫されている。	幅広い知識と教養を身に付け、文字を正しく整えて書く力を高め、豊かな文字文化に触れることができるように工夫されている。	基礎・基本となる知識・技能を習得することで、幅広い知識と教養を身に付けることができるように工夫されている。	幅広い知識と教養を身に付け、技能を習得することで、文字を正しく整えて書く力を高める学習ができるように工夫されている。
		毛筆で学習した後に、「書写のかき」を踏まえて硬筆で書いて確かめる「生かそう」が設けられ、学んだことを確認しながら練習することができる。また、巻末に「書写活用ブック」を設け、様々な書式や硬筆辞典などの資料を掲載することで、既習の内容を補充・発展させることができる。	毛筆で学習した後に、硬筆に生かす「書いて身に付けよう」が設けられ、豊富な文字を身に付くまで繰り返し練習することができる。巻末に「日常の書式」「書写の広場」を設け、様々な書式の書き方、書り古典などの資料を掲載することで、既習の内容を補充・発展させることができる。	最初に硬筆で「試し書き」を行い、毛筆で学習した後に、「まとめ書きと応用」が設けられ、学んだことを見比べながら硬筆で練習することができる。また、巻末に「書式の教室」「書写テストで確認」を設け、様々な書式などの資料を掲載するとともに、既習の内容を書くことで補充・発展させることができる。	毛筆で学習した後に、硬筆に生かす「生かそう」が設けられ、学んだことを確認しながら練習することができる。また、巻末に「日常に役立つ書式」などを設け、様々な資料を掲載するとともに、既習の内容を別冊の「書写ブック」に書くことで補充・発展させることができる。
	○	実生活における人との関わりを基にした思考力を働かせるような場面を「生活に広げよう」で盛り上げ、発達段階に応じて主体的に学習できるように系統的に単元を配列している。	学習した内容を日常生活・社会生活に生かすことができる場面を「やってみよう」で取り上げ、社会生活に生きる書写の力が養われるように系統的に単元を配列している。	書写で身に付けた力を自ら働かせ、教科横断的な学習活動や日常生活に活用できるような場面を取り上げ、自ら考え、伝え合うことができるように系統的に単元を配列している。	習得と活用を繰り返しながら、着実に基礎・基本を定着させ（別冊『書写ブック』）、学校生活や日常生活に生かすことができるような力が養われるように系統的に単元を配列している。
2 「コンパスがらん（第4期名古屋教育振興基本計画）」との関連		各ページに二次元コードが配置されており、必要に応じて、タブレット端末を用いて豊富な動画コンテンツにアクセスすることで、「個別最適な学び」につなげる工夫がされている。	各ページに二次元コードが配置されており、必要に応じて、タブレット端末を用いて豊富な動画コンテンツにアクセスすることで、「個別最適な学び」につなげる工夫がされている。	各ページに二次元コードが配置されており、必要に応じて、タブレット端末を用いて豊富な動画コンテンツにアクセスすることで、「個別最適な学び」につなげる工夫がされている。	各ページに二次元コードが配置されており、必要に応じて、タブレット端末を用いて豊富な動画コンテンツにアクセスすることで、「個別最適な学び」につなげる工夫がされている。
	○	「生活に広げよう」で、学んだことを生活の中で生かすために、具体的な場面を想定して話し合う活動を設定することで、より効果的な「協働的な学び」となるような工夫がされている。	「やってみよう」で、学んだことを生活の中で生かすために、国語科のグループ学習と連携を図った活動を設定することで、「協働的な学び」につながる工夫がされている。	学んだことを生活の中で生かすために、他教科や国語科の学習の中で文字を用いて伝え合う活動を設定することで、「協働的な学び」につながる工夫がされている。	学んだことを生活の中で生かすために、他教科や国語科のグループ学習と連携を図った活動を設定することで、「協働的な学び」につながる工夫がされている。
	○	単元「身の回りの文字の目的と工夫」「手書き文字の特徴」「現代につながる文字の役割」を設け、豊富な具体例とイラストによる問い掛けを掲載することで、興味や疑問を喚起し、身の回りの文字を通して手書きの価値や特徴、役割を自ら探究することができる工夫がされている。	単元「身のまわりの文字」を設け、具体例と文字に関わる仕事に就く達人についてのコラムを掲載することで、興味を喚起し、身の回りの文字を通して手書きの価値や特徴、役割、自らの文字との関わり方を探究することができる工夫がされている。	1年次にコラム「書くことの変遷」で人が文字を書いてきて理由や価値について考えた後、3年次に単元「多様な文字による表現」を設けることで、身の回りの文字への興味を喚起し、目的や必要に応じて文字を効果的に使い分けることについて自ら考えることができる工夫がされている。	「手書きのよさって、何だろう」で手書きの価値を考えた後に、単元「全国文字マップ」「文字の使い分け」を設けることで、身の回りの文字への興味を喚起し、目的や必要に応じて文字を効果的に使い分けることについて自ら考えることができる工夫がされている。
3 内容	(1)内容の選択	写真やイラストの人物が性別による役割の固定化や人数の偏りが内容に配慮されている。	写真やキャラクターの男女バランスが偏りのないよう配慮されている。	イラストや図版、教材の言葉などが社会の多様性を踏まえたものになっており、性別の偏りがないように配慮されている。	写真やイラスト、名前や活動場面で、男女の役割を平等にしている。また、アイヌの文化を取り上げるなど、多様な文化を理解できるよう配慮されている。
	(2)内容の程度	巻頭に「文字を『書く』って、なんだろう」を設け、生徒の生活に寄り添った具体的な場面を提示することで、生徒が自分の文字を必要感をもってよりよくしていこうとする内容が選択されている。また、「見つけよう」や「生かそう」などから「書写のかき」を見付け出したり、応用したりできるような内容が選択されている。	「自分の文字をよりよくするために」を設け、生徒が見通しをもって自分の文字をよりよくしていこうとする内容が選択されている。また、「書き方を学ぼう」に具体的な字形例と合わせて身に付けるべき知識及び技能を示すとともに、適切な内容が選択されている。	巻頭に「目的に合わせて書く」を設け、文字が人と人をつなぐ具体的な場面を提示することで、生徒が自分の文字をよりよくしていこうとする内容が選択されている。また、学習のはじめの「試し書き」から、おわりの「まとめ書き」で文字を書く原理・原則を見付け出し、他の言葉を書いて応用できる内容が選択されている。	巻頭に「書写スタートブック」を設け、書写の基礎・基本や学習の意義を示し、巻中に「手書きのよさって、何だろう」を設け、手書きの価値を考えさせるようなイラスト漫画を配置することで、生徒が自分の文字を必要感をもってよりよくしていこうとする内容が選択されている。また、「書写ブック」を設け、教科書で学んだことを硬筆で繰り返し練習することができる内容が選択されている。
	(3)内容の構成	小学校での学習内容が「これまで学んできたこと」に示され、発達段階に応じた内容を学習することで、資質・能力の向上や定着を図ることができるように工夫されている。	書写の学習が「自分の文字をよりよくするために」に示され、発達段階に応じた内容を学習することで、資質・能力の向上や定着を図ることができるように工夫されている。	書写の学習が「書写をとおして学んでいくこと」に分かりやすく概念図として示され、発達段階に応じた内容を必要感をもって学習することで、資質・能力の向上や定着を図ることができるように工夫されている。	巻頭の「書写スタートブック」で小学校での学習内容がまとめられ、発達段階に応じた内容を必要感をもって学習することで、資質・能力の向上や定着を図ることができるように工夫されている。
4 タブレット端末の活用		「見つけよう」「確かめよう」で学習のポイントを自ら考え、見付け出した後に「書写のかき」を踏まえて「生かそう」「振り返ろう」で学んだことを確認できる構成となっており、主体的に学習を進めるための工夫がされている。	「書き方を学ぼう」で学習のポイントを明示し、毛筆の学習を進めた後に「書いて身に付けよう」で学習したことを硬筆で繰り返し書くことができる構成となっており、学習を効率的に進めることができるが、主体的に学習を進めるための工夫が十分でない。	「試し書き」「見つけよう」で学習のポイントを自ら考え、見付け出した後に「生かそう」「まとめ書き」「振り返ろう」で学んだことを確認できる構成となっており、同じ紙面上で効率的に硬筆の連携を図りつつ、主体的に学習を進めるための工夫がされている。	「考えよう」「確かめよう」で学習のポイントを自ら考え、見付け出した後に「生かそう」で学んだことを確認できる構成となっている。また、学んだことを別冊の「書写ブック」で生かすことで、硬筆の連携を図りつつ、主体的に学習を進めるための工夫がされている。
	○	各ページに二次元コードが配置されており、必要に応じて、タブレット端末を用いて豊富な動画コンテンツにアクセスすることができる。動画コンテンツは単元が一目で分かるように整理されており、極めて使いやすい。また、動画では音声および字幕の提示がされている。	各ページに二次元コードが配置されており、必要に応じて、タブレット端末を用いて豊富な動画コンテンツにアクセスすることができる。動画コンテンツは単元が整理されており、使いやすい。また、動画では図やイラストによるポイントの提示がされている。	各ページに二次元コードが配置されており、必要に応じて、タブレット端末を用いて豊富な動画コンテンツにアクセスすることができる。動画コンテンツは単元が整理されており、使いやすい。また、動画は毛筆だけでなく硬筆のものも用意され、音声によるポイントの提示がされている。	各ページに二次元コードが配置されており、必要に応じて、タブレット端末を用いて豊富な動画コンテンツにアクセスすることができる。動画コンテンツは単元が一目で分かるように整理されており、極めて使いやすい。また、動画では音声および字幕、図・イラスト・アニメーションにより極めて分かりやすくポイントの提示がされている。
	○	色覚特性のある生徒にも読みやすいよう、カラーユニバーサルデザインが用いられるとともに、手書き文字に近い字体が用いられている。また、三つの学習過程に沿った課題がイラスト、数字と言葉によって示され、学習の最後には学んだことを振り返ることができる配置となっている。	色覚特性のある生徒にも読みやすいよう、カラーユニバーサルデザインが用いられるとともに、手書き文字に近い字体が用いられている。また、各教材の資料や写真などが見開きページ内に示されており、学習の最後には学んだことを振り返ることができる配置となっている。	色覚特性のある生徒にも読みやすいよう、カラーユニバーサルデザインが用いられるとともに、手書き文字に近い字体が用いられている。また、三つの学習過程に沿った課題がイラストと言葉によって示され、学習の最後には学んだことを○・△で簡単に振り返ることができる配置となっている。	色覚特性のある生徒にも読みやすいよう、カラーユニバーサルデザインが用いられるとともに、手書き文字に近い字体が用いられている。また、三つの学習過程に沿った課題が数字と言葉によって極めて簡明に示されており、学習の最後には学んだことを振り返ることができる配置となっている。
6 印刷・道本等		B5判よりやや横幅の広い用紙を用いている。表紙は撥水コーティングを用い、堅牢な道本である。色調は温かみがあり、写真や図版が鮮明で、見やすい紙面である。全学年を通して1冊構成である。	B5判の用紙を用いている。表紙は撥水コーティングを用い、堅牢な道本である。色調は優しく、写真や図版が鮮明で、見やすい紙面である。全学年を通して1冊構成である。	A B判の横幅の広い用紙を用いている。表紙は撥水コーティングを用い、色調は明るく、写真や図版が鮮明で、見やすい紙面である。全学年を通して1冊構成である。	B5判よりやや横幅の広い用紙を用いている。表紙は撥水コーティングを用い、堅牢な道本である。色調は明るく、写真や図版が鮮明で、極めて見やすい紙面である。全学年を通して1冊構成であり、学習を生かす別冊が含まれている。

※ 着眼点ごとに、特に優れている教科書には評価の欄に○をつけています。

令和7年度使用教科用図書 調査専門委員会 調査研究報告書「各教科固有の追加調査事項」（種目名 書写）

発行 事項	東京書籍		三省堂		教育出版		光村図書	
	評価	特徴	評価	特徴	評価	特徴	評価	特徴
他教科の学習や日常生活に生かすことができるよう配慮されているか	○	「手紙を書こう」「職場訪問をしよう」などの具体的な場面を想定して話し合う活動を設定することで、学んだことを日常生活の中で生かすための配慮がされている。		「グループ新聞を作ろう」「情報誌を作ろう」などの活動を設定することで、学んだことを日常生活の中で生かすための配慮がされている。	○	「お薦めの本の帯やポップを作る」「ポスターを書く」などの学習の中で文字を用いて伝え合う活動を設定することで、学んだことを日常生活の中で生かすための配慮がされている。		「情報収集の達人になろう」「防災フェスタを開こう」などの活動を設定することで、学んだことを日常生活の中で生かすための配慮がされている。
目的に応じて適切な字形、書体、筆記具で効果的に書くことができるよう工夫されているか	○	「文字といっしょに 筆記具の使い分け」で様々な種類の筆記具と具体的な書式の例を示すとともに、その効果についても詳しく掲載されている。		「グループ新聞を作ろう」「情報誌を作ろう」などの国語科と連携を図った活動の中に筆記具の選択についての記述が見られるが、効果や具体例の提示については不十分である。	○	「知りたい！ さまざまな筆記具」で様々な種類の筆記具と具体的な書式の例を示すとともに、教材に適した筆記具を記号で表している。また、二次元コードで動画コンテンツにアクセスすることで、様々な種類の筆記具で実際に書いている様子を見ることができる。		「行書を活用しよう」の中で「筆記具を使い分けよう」を設け、様々な種類の筆記具と筆跡を示し、何に活用するとよいかを具体的に考えることができる紙面構成となっている。
様々な文字文化に関する内容が充実しており、系統的に配置されているか		巻末に「書写活用ブック」を設け、様々な書式や硬筆辞典などの資料を掲載することで、既習の内容を補充・発展させることができる。		巻末に「日常の書式」「書写の広場」を設け、様々な書式の書き方、書の古典などの資料を掲載することで、既習の内容を補充・発展させることができる。		巻末に「書式の教室」「書写テストで確認」を設け、様々な書式などの資料を掲載するとともに、既習の内容を補充・発展させることができる。		巻末に「日常に役立つ書式」などを設け、様々な資料を掲載するとともに、既習の内容を別冊の「書写ブック」に書くことで補充・発展させることができる。

※ 事項ごとに、特に優れている教科書には評価の欄に○をつけています。